

四年生 国語ワークシート「おはなひ」 ① 一四)

○教科書16～24ページを読んで問題に答えましょう。

音読みをひし、最初のおおききを書きましょう。おはなひのひらがなをひきかえましょう。

国語じてんを使って、言葉の意味を調べましょう。

①しんし	
②ほりばた	
③かたき(かたき)のめ	
④(のこり)のしん	
⑤目をかへす	
⑥せかせか	
⑦しみじみ	

○教科書16～17ページを読みましょう。「白いぼつし」には、タクシー運転手の松井さん、という人物が出てきます。松井さんについて次の問題に答えましょう。

一、「いわは、しもんのおいでですか。」と聞いたのは、だれですか。

()

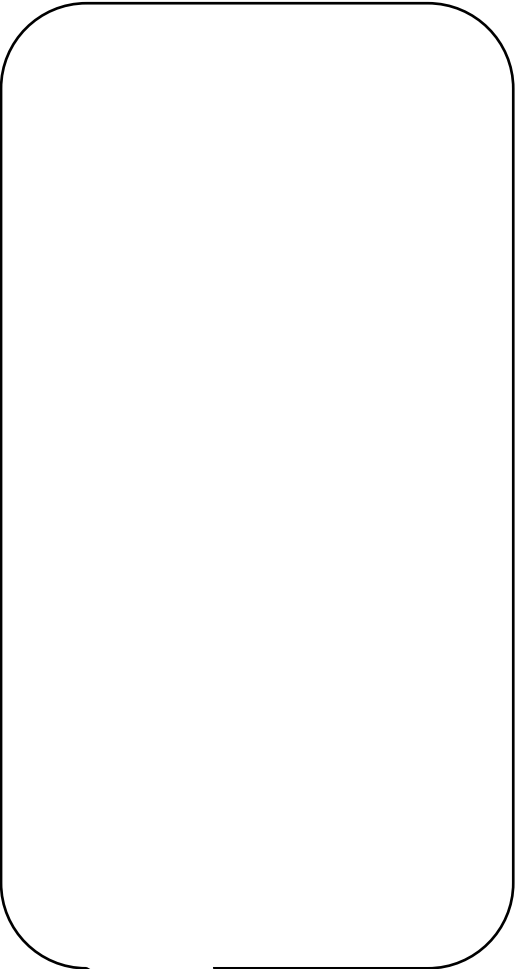
二、今日は、どんな日だったか文章から言葉をぬき出して答えましょう。

今日は、() () のはじめ。

夏が () () 始まったような暑い日です。松井さんもお客も、
() のそでを、うでまで () () いました。

三、松井さんは、なぜ夏みかんを車に乗せてきたのか考えましょう。できるだけ、くわしく書きま
しょう。

四、松井さんは、どのような人ですか。また、どうしてそのように思いましたか。(理由も書
きましょう。理由は一つではないかもしれないよ。よく考えてたくさん書こう) 教科書16～2
0ページを読んで答えましょう。

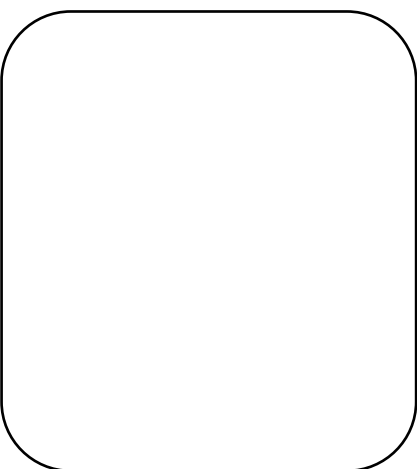


○教科書18～20ページを読みましょう。

- 一、アクセルをふもうとしたとき、松井さんははっとしました。それはなぜですか。
- 二、緑がゆれているやなぎの下に、かわいい白いぼうしが、ちよこんとおいであります。松井さんは車から出ました。そして、どんなことが起きましたか、答えましょう。



- 三、運転席から取り出したのは、あの夏みかんです。まるで、あたたかい日の光をそのままそめつけたような、見事な色でした。
- すっばい、いいにおいが、風であたりに広がりました。
- この「夏みかん」をイメージして絵にかいてみましょう。
- ※色もぬりましょう。



- 四、松井さんは、その夏みかんに白いぼうしをかぶせると、飛ばないやうに、石でぼうしをたたいてみました。松井さんがそのようにしたのはなぜですか。理由を書きましょう。

○教科書20～22ページを読みましよう。

一、車にもぐるむ、ぶしぎなことがありました。()の中に、言葉を入れましよう。

・車にもぐるむ、()が、ちよいと後ろのシートにすわってこす。
「道にまよったの。行っても行っても、四角い建物ばかりだもな。」()

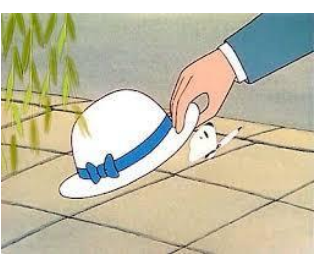
でした。()のうな声

「ええむ、むちらまじ。」

「え。ええ、あの、あのね、菜の花横丁ってあるかしら。」

「()のうな声。」

二、その女の子に出会った松井さんは、どんな気持ちだったでしようか。女の子との会話から考えましよう。



三、白いぼうしのもち主は、どのような人でしたか。

[]

また、白いぼうしのもち主の様子がわかる文章を、教科書の中から書きぬきましよう。一つはかきりません。見つけた文章は、見つけたぶんだけ書きましよう。

※客席の女の子が、後ろから乗り出して、せかせかと言いました。「早く、おじちゃん。早く行っ
てちようだい。」なむ、女の子があわてこころのかをきえてみましよう。(想像してのみ)

○教科書222～24ページを読みましょう。

一、()の中に、言葉を入れましょう。

・「お母さんが、虫とりあみをかまえて、あの子がぼつしをそうつと開けたとき。」と、ハンドルを回しながら、松井さんは思います。「あの子は、どんなに) () したたろ

う。「ちんぷ) () □をオーの字に開けている男の子の顔が、見えてきます。

「おどろいただろうな。) () と思うかな。なにしろ、ちょうがばけたん

だから。」

二、「おや。」松井さんはあわてました。どんなことが起こりましたか。教科書を読んで文章から書きぬきましょう。



三、女の子がいなくなって、松井さんはどんなことを考えたでしょうか。

四、松井さんには、こんな声が聞こえてきました。
「よかったね。」
「よかったよ。」
「よかったね。」
「よかったよ。」

それは、シャボン玉のはじけるような、小さな小さな声でした。だれとだれの会話だと考えられるでしょうか。また、何がよかったのでしょうか。

※学習のやりかた、おすすめしたい本をさがして読みましょう。